

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成25年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	秋川体育館・中央公民館	指定管理者	あきる野市体育・文化施設運営事業体
指定期間	平成25年4月1日から 平成30年3月31日まで	担当課	生涯学習スポーツ課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	320	312	97.5%	
	延べ利用者数 (人)	167,084	228,295	136.6%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	33	33	100%
		自主事業 (回)	543	392	72.2%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	44,200,000	44,200,000	100%
		利用料金収入 (円)	13,931,620	13,808,961	99.1%
		自主事業収入 (円)	12,185,600	5,702,493	46.8%
		その他の収入 (円)	0	0	—
	収入計 (円)		70,317,220	63,711,454	90.6%
	支出	人件費 (円)	24,698,750	23,333,917	94.5%
		維持管理経費 (円)	40,682,350	39,142,140	96.2%
		自主事業関係経費 (円)	4,936,120	4,744,764	96.1%
		その他の支出 (円)	0	0	—
	支出計 (円)		70,317,220	67,220,821	95.6%
収支(収入-支出) (円)		0	△3,509,367	—	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 ○開館日数に関して 9月より計画通り休館日を第1・3火曜日に減らし、開館日数を増やしました。年末年始も一日早く1月3日より開館しました。 年間計画320日に対して、開館日の拡大開始を早めた結果、322日の開館予定となりました。 臨時休館について 国体開催のため9月24日～10月1日の計7日間 防災訓練のため11月22日～24日の計3日間 322日-10日=312日 ○利用者数に関して 【秋川体育館】 個人利用者数は21,935人、団体利用者数は、119,763人となりました。高齢化に伴い団体利用者数が減少したため、前年より減少しました。 【中央公民館】 利用者数は、86,597人となりました。運動から座学に移行する方も</p>	<p>【事業の実施状況について】 ○必須事業では親子体操教室及びエクササイズを実施しました。計画77回に対し、実績73回となりました。臨時休館の以外は全て実施しました。参加者は392人となりました。 ○自主事業の教室事業は秋川体育館にて9月より開始しました。計画543回に対し、実績392回となりました。参加者は2,426人となりました。団体・個人利用の機会確保を第一に考えて、教室実施可能枠の検証に重点を置いた結果、9月からのスタートとなりました。参加者数に増加傾向が見られるので、今後は、年間を通して広く市民の方を対象とした教室を開催して参ります。</p>	<p>【収支状況について】 ○収入について 自主事業収入が計画をかなり下回ってしまいました。大きな要因として、教室事業の開始が9月になったことです。施設使用状況の把握及び実施に向けた準備に時間を要し、年間の半分程度しか実施できませんでした。26年度は年間通して教室事業を行い、収入の増加に努めます。 ○支出について 各項目において計画の範囲内で抑えることができました。今後も継続していきたいと考えます。 ○収支結果について 支出は計画より縮減することができましたが、収入につきましては、自主事業収入が計画より少なかった為、3,509,367円のマイナスとなってしまいました。 ○物販・教室等は自主事業収入及び自主事業関係経費に含まれています。</p>
---	---	--

<p>おり、前年に比べ増加しました。年間計画 167,084 人に対して、実績数が 228,295 人となり、61,211 人の増加となりました。この増加の要因は、9 月より秋川体育館及び中央公民館の開館日を拡大したことと教室事業を開始したことが挙げられます。</p>		
<p>所管課の評価（指摘事項）</p>		
<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数を増やすなど市民サービスに積極的に取り組み、利用者数の増加に努めていますので、今後もスポーツを行う環境を維持してください。</p>	<p>【事業の実施状況について】 指定管理の初年度ということもあり、計画書のとおりには難しかったと思いますが、今後も市民のニーズに対応した新しいプログラムなども取り入れ、市民へのサービスレベルを低下させることのないよう努めてください。</p>	<p>【収支状況について】 自主事業の実施が年間計画より少なくなり、収支ではマイナスの決算となっていますが、今後市民へのサービスレベルを低下させることのないよう節減やスポーツが行える環境づくりに努めてください。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善

人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	4人	人員配置計画、実地、出勤簿	4人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年	研修マニュアル	実施回数2回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	16%	人員配置計画	23% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>総利用者数は計画の167,084人に対して228,295人となり、61,211人多く、136.6%となりました。計画を上回った要因としては、サービス向上施策として、9月より秋川体育館及び中央公民館の開館日数を拡大し、教室事業を開始したことが挙げられます。</p> <p>健康増進施策の一環として、秋川体育館の第2トレーニング室に設置しているマシンを新しく入れ替えました。また3月より、開館した火曜日にサーキットトレーニングを開始しました。</p> <p>自主事業は、利用機会拡大及びサービス向上を目的として、幅広い年齢層を対象とした教室事業の展開、利便性のある物販商品の販売、マッサージ機の設置を行いました。</p> <p>利用者の方々にご協力頂き半灯等の節電を実施しましたが、酷暑による冷房使用のため電気使用量が嵩んでしまいました。10月以降は重油の使用量が抑制できましたが、暖房使用のため電気使用量はほぼ昨年と同水準でした。</p> <p>環境への配慮として冷涼感のあるグリーンカーテンを公民館の窓辺に実施しました。</p> <p>国体や防災訓練等にも協力させて頂きました。</p> <p>平成26年度も市民の皆様がより快適に安心して利用できる施設を目指した運営を心掛けて参ります。</p>
市による所見（指摘事項など）
<p>開館日数の拡大やトレーニングマシンを新しく入れ替え等を行い、市民へのサービス向上に取込んでいます。収支では、マイナスの決算となっていますが、市民へのサービスレベルを低下させることのないよう、今後も、スポーツを行う環境づくりの整備や、グリーンカーテンなど環境への配慮等も行い、市民が安心してスポーツを行えるよう努めてください。</p> <p>自主事業については、市民のニーズに対応したプログラムを計画し、年間計画のとおり実施してください。</p>